

■自治体の概要

羽咋市は、本州の中央部にあって日本海に突出する石川県能登半島の入口に位置します。

世界農業遺産「能登の里山里海」に認定された自然資源を有し、日本で唯一砂浜を車で走ることができる「千里浜なぎさドライブウェイ」には多くの観光客が訪れ、富山県との県境にある神子原地区には美しい棚田が広がっています。石川県では金沢市に次いで文化財も豊富なコンパクトシティです。

■自治体の歴史

万葉集には「波久比(はくい)」、平城京から出土した木簡には、「羽咋(はくい)」、開発神を祀る式内羽咋神社の社記には「羽喰(はくい)」と記録されており、古代からの地名であることがわかっています。

北陸屈指の弥生遺跡として知られる吉崎(よしさき)・次場(すば)遺跡や「渚の正倉院」ともよばれる寺家遺跡は、ともに国指定史跡となっています。

企業版ふるさと納税プロジェクト



中心市街地の賑わい創出拠点 「LAKUNAはくい」始動プロジェクト

・能登の入口を灯す拠点を開業し、新たな人の流れを生み、市内全域の活性化を図る。

関連QRコード



住まいづくり支援プロジェクト

・分譲地の整備や住まいづくり奨励金の充実を通じて、若者の移住・定住の促進や地域の活性化を図り、住みよいまちづくりに取り組む。



地域づくりモデル拠点(仮称)「YOROKOBI ベース」整備プロジェクト

・過疎、少子高齢化が進む余喜地区の拠点を整備し、他地域のモデルとなる地域づくりを展開する。



輝く羽咋プロジェクト

・持続可能なまちづくりを目指し、「しごとの創出」「観光・移住」「子育て」「防災・減災」「デジタル化」などの総合的なまちづくりに取り組む。

羽咋市長 岸 博一 コメント



～本市、能登地域の発展にお力添えください～

それぞれのプロジェクトにより、本市はもとより、能登地域全体の活性化につなげたいと考えています。温かいご支援をよろしくお願いいたします。